



戦略 1. 若者定着

若者の地元定着やU・Iターンを促進するため、若者自らが魅力を生み出すまちづくりを進めます。

市内の学生が空き家や廃校を改装して、アトリエやシェアハウスに活用します。

都会的な生活を送りながら、農村の良さを実感出来る仕組みをつくります。(駅前に住み山古志等への通い農業)

市内外の若者が、日常生活や買い物、イベントなどを楽しめる魅力あるまちなか整備を進めます。

四季を通じて、若者が気軽に楽しめるレクリエーション施設等を整備します。

戦略 2. 子育て

子育て環境を整備し、長岡で子どもを産み育てたいと思う人を増やすとともに、出生率を上げ、人口減少に歯止めをかけます。

認定こども園の推進や保育園の施設設備の改修などで、快適な保育環境の整備を進めます。

戦略 3. 教育

米百俵の精神で、質の高い教育と教育環境の整備を進め、長岡に住み続けたい人、長岡に帰って来たい人、未来の長岡を背負って立つ人を育てます。

「米百俵の精神」を全国に発信する情報拠点(図書館等)を中心市街地に整備し、その普及・啓発を図ります。

戦略 4. 働く

雇用の維持・拡大を図るため産官学金の総合力で産業活性化を推進します。特に、頑張っている地元企業・地場産業を重点的に支援します。

地元企業の事業拡大等に伴う移転や誘致企業の進出ニーズに対応するため産業団地の整備を進めます。

地元企業や誘致企業のニーズに応えるため分譲地メニューの多様化を進めます。

戦略 5. 交流

長岡の歴史、文化、自然、特産品を、市民とともに磨き上げ、広く国内外に情報発信し、「長岡ファン」を増やすことで、ひと・モノ・情報の交流を拡大します。

棚田などの自然景観や、摂田屋などの歴史的・文化的な地域の魅力を使って交流人口を増やします。

関東、北陸、東北を繋ぐ地理的優位性を活かす道路ネットワークを形成します。

戦略 6. 安全安心

市民の誰もが安全・安心で、いつまでも健やかで元気に暮らし続けられる、地域主体の個性豊かなコミュニティづくりをすることで、住みたい、住み続けたいと思うまちづくりを推進します。

市民の財産である既存インフラ(道路、下水道等)の長寿命化を進めます。

地域NPO法人が、中山間地域での公共交通を確保し、併せて買い物支援と高齢者の見守りを実施します。

豪雨への不安を和らげ、浸水被害の解消を目指し、雨水対策を進めます。

里山等を地域活動の拠点として活用し、市民に森林資源の持つ様々な機能や緑化活動等の学習・体験の場を提供し、環境保全活動に対する意識啓発とともにこれに取り組む市民を増やします。

戦略 7. 連携

近隣・関係市町村や大都市圏、さらには姉妹都市などの国際的な交流も視野に入れ、広域連携を進めて、交流人口を増やします。